学 校 通 信

## いいけだより

練馬区立小竹小学校 校長 瀧嶋 克己



平成29年 6月号 No. 511

## 練馬区学校•地域連携推進校! 小竹小

校長 瀧嶋 克己



【クラブ活動でのゲストティーチャー】

1年生が大事に育てているアサガオは、双葉から本葉へとすくすく生長しています。南門のアジサイの花が咲き始め、これから梅雨の季節を迎えようとしています。

さて、本校は今年度より「学校・地域連携推進校」となりました。練馬区では、都の補助金を活用して平成28年度から平成30年度まで段階的に「学校・地域連携事業」を展開し、区内の公立小・中学校全ての学校で取り組みます。本校は、今年度より実施いたします。

学校が必要とする教育支援活動を、地域の多様な人材の協力を得て展開するものです。今までと異なるところは、学校支援コーディネーター(以下コーディネーター)の存在です。コーディネーターは、学校の要望や授業のねらいなどを把握するため教員と打ち合わせを行います。それから地域の適任者を探し、日程調整等を行います。

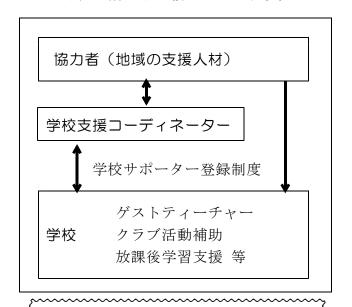
例えば、学校から「3年生社会科『かわってきた人々のくらし』の単元で小竹町の昔の様子をお聞かせ願いたい」という要望をコーディネーターが受け、コーディネーターが地域の方に依頼し、ゲストティーチャーとして、授業にお招きし、お話を伺うというような段取りです。

ゲストティーチャーは、有償ボランティアです。授業だけでなく、クラブ活動や放課後の 学習支援である「地域未来塾」も今年度実験 的に実施できればと考えています。

平成32年度から小学校で全面実施される 新学習指導要領は、「社会に開かれた教育課 程」を理念としています。

「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、 それぞれの学校において、必要な教育内容を どのように学び、どのような資質・能力を身 に付けられるようにするか明確にしながら、 社会との連携・協働によりその実現を図って いく。」(前文)とあります。

どうぞ、ご協力をお願いいたします。



学校支援コーディネーターのご紹介 ●森井 摂子様 ●堀 容子様 よろしくお願いいたします。